

# 二王像、修復に向け搬出無事終了

## 修復からのお戻りは四年後 5/22、23の二日間で搬出

※ 二王像修復には、秦野市指定文化財保存事業費補助金、及び公益財団法人 朝日新聞文化財団の助成を受けています。

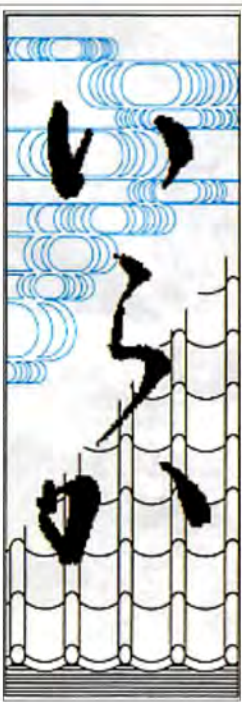


二王像 (咩形) (平安時代作)

王像の懸案だった二王像の修復に、五月十七日、十九日の二日間、仁王門の二王像の搬出作業を行いました。この作業は、今年度、仁王門の二王像の修復に、五月十七日、十九日の二日間、仁王門の二王像の搬出作業を行いました。この作業は、今年度、仁王門の二王像の修復に、五月十七日、十九日の二日間、仁王門の二王像の搬出作業を行いました。



咩形像を吊り上げる



令和5年7月号  
編集・発行  
NPO法人  
はだの大日堂保存会  
広報啓発事業部  
編集室/秦野市糞毛674  
TEL/0463-81-3528

[No. 22]

のたしいさまた  
指がいの比た、  
搬出が手思事、  
が慣れで、仁王  
終りありれた、  
わった何たて出  
か業まが小大  
無員し難さ

易な像は、はら、  
しは、側は、す、  
上、形、か、出、  
が、像、ら、か、  
て、搬、の、ら、  
し、出、出、出、  
ま、の、出、出、  
い、難、と、形、  
阿、貴、が、

告のて見珍ちす修これ(谷像は、  
さ承頂学先生会が復れ区、  
せ諾いたが、が、行、今、  
関連記、は、可、能、な、  
事、は、ま、し、た、修、復、  
四、面、に、ご、様、に、ご、報、  
告、さ、せ、て、頂、き、ま、す。



令和5年度 通常総会の様子

### 令和五年度の通常総会を開催

新理事長に水野功氏が就任

令和五年三月十一日、秦野市立本町公民館にて、令和五年度通常総会を開催しました。本日は、水野功氏を新理事長に選出しました。

- #### 《大日堂》 これからの特別・一般公開予定
- 8月6日：月例一般公開 9:00~15:00
  - 16日：閻魔詣 13:00~20:00
  - 9月3日：月例一般公開 9:00~15:00
  - 10月1日：月例一般公開 9:00~15:00
  - 11月3日前後の3日間：特別公開
  - 12月3日：月例一般公開 9:00~15:00
  - 1月1日：元旦公開 9:00~15:00
  - 1月7日：月例一般公開 9:00~15:00



水野功新理事長

### 水野新理事長より挨拶

この度は、水野功氏が新理事長に就任されました。これまで、大日堂保存会の活動に尽力していただき、誠にありがとうございます。引き続き、皆様と共に、大日堂の文化財の保存と活用に取り組んでまいります。



金網や付番した木片などを取り外す 木片のひとつひとつに付番する

5/17~19  
二王像の前面  
と内側側面の  
金網等の撤去

### 二王像搬出の様子

大日堂の二王像が修復に向けて仁王門より搬出されました。

- 五月十七日~十九日 二王像の前面と内側側面の金網、貫などを撤去。
- 五月二十二日 阿形像の搬出
- 五月二十三日 咩形像の搬出



二王像 (咩形)、貫を外せず残念



二王像の前面・側面の金網等を外した仁王門



五月二十二日に高橋昌和秦野市長が視察にみえられました。(右は明古堂の明珍先生)



二王像 (阿形)、全体が見えた



仁王門から出て、荷台に載せてトラックへ



クレーンを操作しながら、前方へ出して行く



クレーンで吊り上げる



阿形像と同じく、荷台に載せてトラックへ



通路側のクレーンも操作して側面へ出して行く



90度内側に向きを変える

☆はだの大日堂保存会 ホームページ  
-> <http://www.minoge-bunka.org>  
-> 検索サイトから「はだの大日堂保存会」で検索

☆お問い合わせ メールアドレス  
-> [info@minoge-bunka.org](mailto:info@minoge-bunka.org)

☆お問い合わせ 電話番号  
-> 0463(81)3528 (事務局 宝蓮寺内)

### ご案内

令和二年十一月、東京国立博物館の浅見龍介氏に二王像の調査に来て頂いた時、すぐにでも修復したほうが良いとの助言を頂いてから三年、何とか朽ちる前に二王像修復が開始出来ました。これもひとえに皆様の暖かいご支援があったからこそと感謝に絶えません。今後、修復の過程をこの紙面でお伝えしてゆきます。

編集後記



今年もルート変更の可能性が有ります

今年も提灯に加え、のぼり旗の Sponsor も募集しています。お申込みは事務局まで

大日堂修復の一助になればと始めた閻魔詣ですが、一昨年、昨年と新型コロナウイルスの影響で規模を縮小しての開催でしたが、新型コロナも五月八日に五類感染症となりましたので、本年こそは何とか通常の開催にしたいと思っ...

【閻魔詣】

予 告

今年も八月十六日に開催

開催時間 午後一時〜八時(予定)

夏の夜の思い出を閻魔詣で



昨年の閻魔詣の様子

夏に是非ご家族で来て下さい。夏の思い出作りに是非ご家族で来て下さい。



脇の小道に入り



少し歩くと、閻魔堂に到着です。



スタート ツアー



仁王門の門前からスタート



大日堂横の階段を昇ります。



ゴール

堂内で閻魔大王に「ご挨拶」。



今年は仁王門の右横から境内へ



本堂の中では、紙芝居の真っ最中!



大日堂の本堂前で、ご焼香しましょう。



参道の両側の提灯が綺麗です。



令和九年修復



仁王門 二王像



平成時代修復



閻魔堂 鬼卒 仏像修復・前と後

高額寄付者へ感謝状贈呈

令和五年度総会

令和五年三月十二日におこなわれた本会の通常総会において、昨年度、沢山の方々から頂きましたご寄付の中で、特に高額の寄付を頂いた方に感謝を込めて、感謝状の贈呈式を行いました。

- 対象者は五名でしたが三名の方にご出席いただき感謝状をお渡しする事が出来ました。対象者は下記の方々になります。
・北村久幸 様
・小泉孝 様
・志澤 通正 様
・仲川 二三男 様
・原 郁夫・恵美子 様 (順不同)

年末すす払い

昨年十二月十七日に、大日堂のすす払いを実施しました。各部会のメンバーにボランティアの方も含めて、男性陣は畳の出し入れのある大日堂本堂、女性陣は、不動堂・閻魔堂に分かれて作業を行いました。



十王様に囲まれてすす払い

昨年年度頂きましたご寄付の件数は、閻魔詣や特別公開での件数も含めると、百十六件で寄付金額は約百五十万円でした。本年度は現時点で、四十二件、総額は約四百四十万円になりました。



総会での感謝状贈呈の様子

本年度ご寄付の状況

せて頂きました。ありがとうございます。

ご寄付のお願い

大日堂の修復の為に、皆様からのご協力をお願いしています。お陰様で昨年度は、修復基金として、1,897,229円を積み立てる事ができ、合計で、3,829,128円(一部、修復事業に使用済)になりました。これも皆様の温かいご支援とご理解のお陰です。ありがとうございます。

修復資金のご協力は直接会員にお届けいただくか、お振込みの場合は下記のうちよ銀行、又は横浜銀行の口座へお願いします。

ゆうちょ銀行: (ゆうちょ銀行に口座をお持ちの方) 【記号】10930 【口座番号】31249841
横浜銀行: 【支店名】秦野支店 【店番号】661
【預金種目】普通預金 【口座番号】6230560
【口座名義】特定非営利活動法人はだの大日堂保存会 (トクビ) ハダノダイニチドウホソソカイ

ご寄付に感謝

昨年度もたくさんのご寄付を頂きました。ありがとうございました。修復の為に、大切に使用させていただきます。

- 昨年度ご寄付を頂きました方は、下記の通りです。
(順不同)
・古谷 信行 様・柳川 忠一 様
・伊藤 秀子 様・戸谷 毅史 様
・株式会社 コンサルネット 様
・佐藤 孝枝、真、美枝、祥一 様
・阿部 忠弘、和子 様
・山口 友幸 様・角澤 明 様

上記以外の方々からも、多くのご寄付・募金を頂いています。

- 万円となっております。ご寄付を頂いた方々を一部ご紹介いたします。(順不同)
・川上 拓郎 様
・師岡 文男 様
・北村 まり子 様
・三武 忠義 様
・佐藤 孝枝 様
・井上 千代子 様

以上の方々です。ありがとうございます。さて、二王像が搬出される四年後にお帰りの必要になりますが、まだまだ費用が足りていません。これからも皆様の暖かいご支援、よろしくお願ひします。

1/21 シンポジウムが開催されました

秦野市文化振興基金活用事業

『蓑毛大日堂の諸堂と仏像』-秦野市の文化・観光復興を目指して-

文化会館小ホールにて

本年の1月21日に開催したシンポジウムには、約100名の方にご来場頂き、横山玲子教授の司会で4名のパネリストにより順次、大日堂に関して各々の立場から発表を行なって頂きました。終了後、来場者からは「二王像の状態が相当悪いと分かりました。なるべく早く修復を」という感想も聞かれ、熱心に聞いて頂けたようです。司会やパネリストの方々へ感謝申し上げます。



東京国立博物館学芸企画部・浅見龍介氏



じゃらんリサーチセンター長・沢登次彦氏



司会の横山教授



本会前理事長・松本亮三氏



(株)ルナパーク代表・内田美知留氏



最後の質疑応答時の様子